

【様式】

自然環境整備交付金による施設整備事例

1 国定公園等名	越後三山只見国定公園
2 施設名	木道施設
3 公園事業名	越後三山線歩道事業
4 整備箇所	新潟県魚沼市宇津野 地内
5 整備年度	平成22年度
6 事業主体	新潟県
7 事業費	27,263,250円(工事費)
8 交付金	12,268,000円(国庫補助金45%分)
9 施設概要	施工区間延長:3.278.7m、木道92基、階段工181基、梯子階段11基

10 事例の解説(特徴等)

駒ヶ岳は日本百名山として知られており、山頂付近には多数の高山植物が群生し自然の宝庫となっている。年間8千人の登山利用者が訪れる一方で、劣悪な登山道は百名山で最も悪いとして有名であったことから、交付金事業により施設の改善・向上を行ったもの。  
整備にあたっては、周辺の自然景観や環境への負担を低減を図るため、地場産材など自然素材の活用を推進した結果、公園利用者から好評を得ることができるとともに、公園全体の利用促進が図ることができた。

11 施設写真

ぬかるみの道を木道化する事で公園利用者の満足度の増加につながった

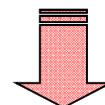
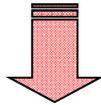


歩道(荒廃)全景の写真



歩道(荒廃)全景の写真

登山道の複線化が著しい



施設全景(利用状況)の写真



施設設置による利用環境向上の写真

施設(設置完了)全景の写真

利用者の踏込みにより高山植物の衰退が生じていたが、施設整備により利用環境の悪化の防止と保全・復元が図られた。